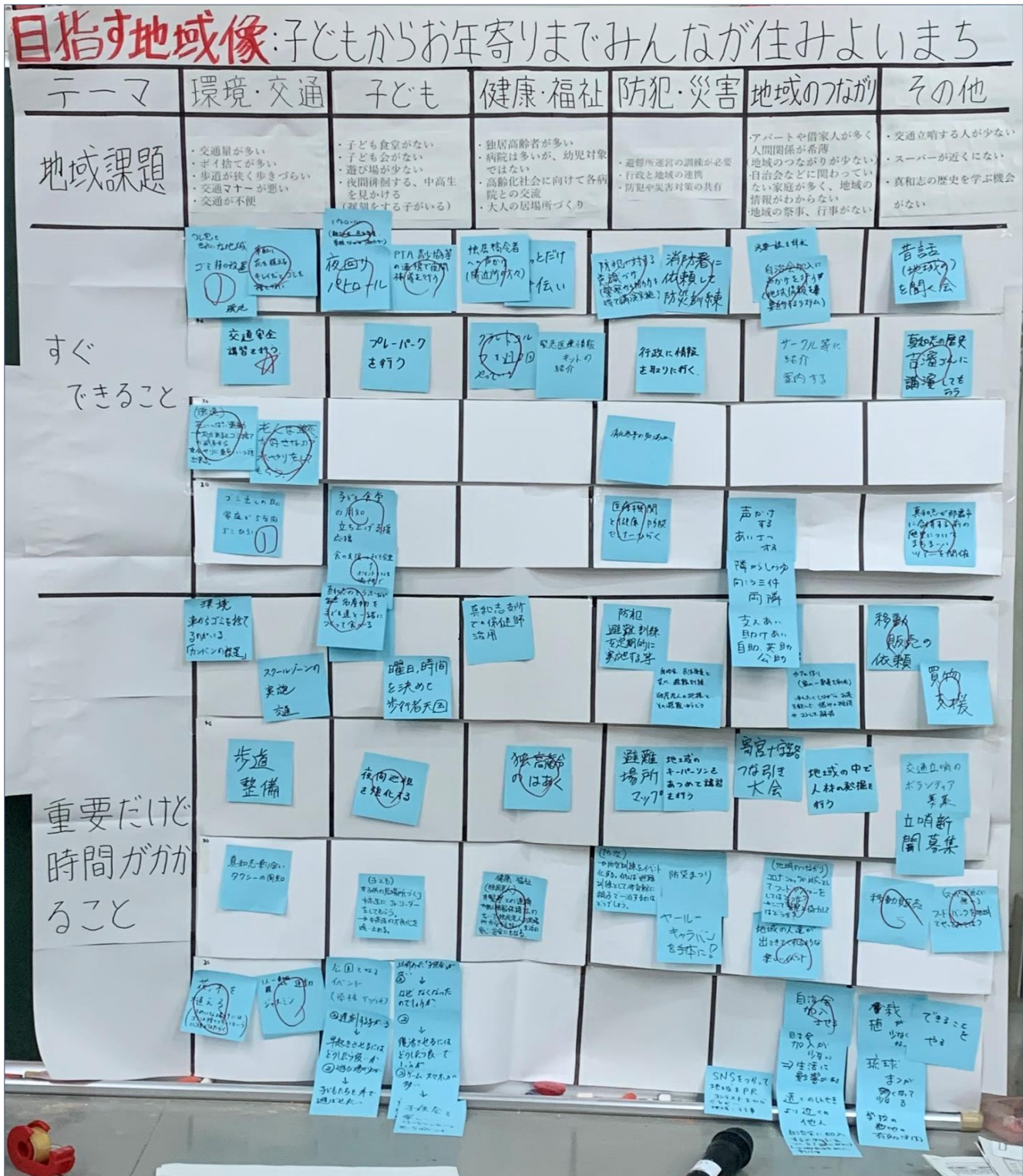


解決策（まとめ）



目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
課題	・交通量が多い ・ポイ捨てが多い ・歩道が狭く歩きづらい ・交通マナーが悪い ・交通が不便	・子ども食堂がない ・子ども会がない ・遊び場が少ない ・夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	・独居高齢者が多い ・病院は多いが、幼児対象ではない ・高齢化社会に向けて各病院との交流 ・大人の居場所づくり	・避難所運営の訓練が必要 ・行政と地域の連携 ・防犯や災害対策の共有	・アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） ・自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない ・地域の祭事、行事がない	・交通立哨する人が少ない ・スーパーが近くにない ・真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	・草取り、花を植える。キレイだとゴミを捨てない。 ・ゴミ箱の設置 ・ワレ窓できれいな地域 ・ゴミ出しの日に家庭で5分間ゴミ拾いが減るから☆水やり ・老人は草花が好きなので水やりをしてもらう。 ・交通安全講習を行う	・夜回りパトロール ・パトロール（親父の会、民生委員、学校などの協力で） ・PTA、青少協等の連携で夜間歩道を行う ・大人から大きな声であいさつしよう ・子ども食堂の周知、立ち上げ支援 ・食の支援→子ども食堂→ポイントとなる場所で ・真和志の豆腐など名産物を子ども達と一緒に食べて食べる ・プレーパークを行う	・ちょっとだけお手伝い ・独居高齢者への声かけ（隣近所の方々） ・グランドゴルフを週2回やっている ・緊急医療情報ネットの紹介	・防犯に対する意識づけ（警察から協力を得て講演実施） ・消防署に依頼して防災訓練 ・医療機関と健康、防災セミナーひらく ・消火器等の取り扱い ・行政に情報を取りに行く	・必要性を訴求 ・自治会加入に声かけを行う（地域情報を集約するシステム） ・声かけする、あいさつする ・隣からしょうゆ向こう三件両隣 ・支え合い、助け合い、自助、共助、公助 ・サークル等に紹介、案内する	・昔話（地域の）を聞く会 ・真和志が那覇市に合併する前の歴史についてまちまーいツアーを開催 ・真和志の歴史、〇〇さんに講演してもらう
重要だけど時間がかかること（1、2程度）	・車からごみを捨てるのがある「看板の設置」 ・スクールゾーンの実施 ・花、木を植える（きれいな場所にはゴミは捨てづらいという心理がはたらく） ・1人1鉢運動 ジャスミン ・真和志乗り合いタクシーの周知 ・歩道整備	・子ども会のふっかつ！ ・曜日、時間を決めて歩行者天国 ・公園となるイベント（学校グラウンド） ・遅刻する子がいる→早起きさせるにはどうしたら良いか ・遊び場が少ない→子どもたちを外で遊ばせたい ・以前あった「子供会」がない→なぜなくなったのか→復活させるにはどうしたら良いでしょうか ・ゲーム、スマホが多い→関心を他に向けるにはどうしたら良いか ・子供会を楽ししい継続したいと思うイベント ・（子ども）☆子供の居場所づくり。中高生にJr.リーダーをしてもらう。→中高生の不良化を喰い止める。 ・夜間巡視を強化する	・真和志支所での保健師活用 ・（独居老人）☆警察との連携。→個人情報保護法のせいだ独居老人の居場所が分からない。生活の安心、安全にもなる。 ・独高齢の把握	・避難訓練を定期的に実施する等 ・自治会、民生委員と共に、避難訓練。独居老人の把握とその避難誘導 ・（防災）→防災訓練をイベント化する。例えば避難訓練として体育館に親子で一泊するのはどうでしょう。 ・防災まつり ・ヤールーキャラバンを手本に！ ・避難場所マップ ・地域のキーパーソンを集めて講習を行う	・人が気軽に集まれる場所を作る ・カフェ作り（家の一部屋を利用）ゆんたくしながら、お茶を飲んで、悩みの相談やストレス解消 ・SNSを使って地域をPR、コンテストをひらくとか… ・自治会加入させる ・自治会加入が少ない⇒生活に影響がある ・遠くの親戚より近くの他人 ・自治会に加入するメリットをつくる（WINWIN）→地元自治会加入割引等 ・（地域のつながり）コトジョック対応として、フードアクションはどうか？→ここで警察と協力してはどうか？ ・地域の人達が出てきてくれるような楽しいイベント ・寄宮十字路綱引き大会 ・地域の中で人材の発掘を行う	・移動販売の依頼 ・買物支援 ・できることをやる ・植栽が少なくなってる ・琉球まつが少なくなってる ・学校の敷地の有効活用 ・移動販売 ・（スーパーが近くに無い）フードバンクを地域でやってみては？ ・交通立哨のボランティア募集 ・立哨新聞募集

解決策（1G）

目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち						
テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
地域課題	・交通量が多い ・ゴミ捨てが多い ・歩道が狭く歩きづらい ・交通マナーが悪い ・交通が不便	・子ども食堂がない ・子ども会がない ・遊び場が少ない ・夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	・独居高齢者が多い ・病院は多いが、幼児対象ではない ・高齢化社会に向けて各病院との交流 ・大人の居場所づくり	・避難所運営の訓練が必要 ・行政と地域の連携 ・防犯や災害対策の共有	・アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） ・自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない ・地域の祭事、行事がない	・交通立哨する人が少ない ・スーパーが近くにない ・真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	・草取り、花を植える。 ・キレイだとゴミを捨てない。 ・ゴミ箱の設置 ・ワレ窓できれいな地域	・夜回りパトロール ・PTA、青少協等の連携で夜間歩道を行う	・ちょっとだけお手伝い ・独居高齢者への声かけ（隣近所の方々）	・防犯に対する意識づけ（警察から協力を得て講演実施） ・消防署に依頼して防災訓練	・必要性を訴求 ・自治会加入に声かけを行う（地域情報を集約するシステム）	・昔話（地域の）を聞く会
重要だけど時間がかかること（1～2程度）	・車からゴミを捨てるのがある「看板の設置」 ・スクールゾーンの実施	・子ども会のふっかつ！ ・曜日、時間を決めて歩行者天国	・真和志支所での保健師活用	・避難訓練を定期的に実施する等 ・自治会、民生委員と共に、避難訓練。独居老人の把握とその避難誘導		
解決策	・コミュニティバスを通す ・登下校の見守り ・地域の高齢者（元気な人）に協力してもらおう。父兄も参加。（交通立哨）	・子どもの居場所の公的サポート	・病院職員に講話依頼 ・公共施設誘致		・バザーなどを行い、お互いを知る ・会社、お店等の誘致	・ICTの利活用

1G 目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
課題	・交通量が多い ・ゴミ捨てが多い ・歩道が狭く歩きづらい ・交通マナーが悪い ・交通が不便	・子ども食堂がない ・子ども会がない ・遊び場が少ない ・夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	・独居高齢者が多い ・病院は多いが、幼児対象ではない ・高齢化社会に向けて各病院との交流 ・大人の居場所づくり	・避難所運営の訓練が必要 ・行政と地域の連携 ・防犯や災害対策の共有	・アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） ・自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない ・地域の祭事、行事がない	・交通立哨する人が少ない ・スーパーが近くにない ・真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	・草取り、花を植える。 ・キレイだとゴミを捨てない。 ・ゴミ箱の設置 ・ワレ窓できれいな地域	・夜回りパトロール ・パトロール（親父の会、民生委員、学校などの協力で） ・PTA、青少協等の連携で夜間歩道を行う	・ちょっとだけお手伝い ・独居高齢者への声かけ（隣近所の方々）	・防犯に対する意識づけ（警察から協力を得て講演実施） ・消防署に依頼して防災訓練	・必要性を訴求 ・自治会加入に声かけを行う（地域情報を集約するシステム）	・昔話（地域の）を聞く会
重要だけど時間がかかること（1～2程度）	・車からゴミを捨てるのがある「看板の設置」 ・スクールゾーンの実施	・子ども会のふっかつ！ ・曜日、時間を決めて歩行者天国	・真和志支所での保健師活用	・避難訓練を定期的に実施する等 ・自治会、民生委員と共に、避難訓練。独居老人の把握とその避難誘導		
解決策	・コミュニティバスを通す ・登下校の見守り ・地域の高齢者（元気な人）に協力してもらおう。父兄も参加。（交通立哨）	・子どもの居場所の公的サポート	・病院職員に講話依頼 ・公共施設誘致		・バザーなどを行い、お互いを知る ・会社、お店等の誘致	・移動販売の依頼 ・買物支援

解決策（2G）



2 G 目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
課題	- 交通量が多い - ボイ捨てが多い - 歩道が狭く歩きづらい - 交通マナーが悪い - 交通が不便	- 子ども食堂がない - 子ども会がない - 遊び場が少ない - 夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	- 独居高齢者が多い - 病院は多いが、幼児対象ではない - 高齢化社会に向けて各病院との交流 - 大人の居場所づくり	- 避難所運営の訓練が必要 - 行政と地域の連携 - 防犯や災害対策の共有	- アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） - 自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない - 地域の祭事、行事がない	- 交通立哨する人が少ない - スーパーが近くにない - 真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	ゴミ出しの日に家庭で5分間 ゴミ拾い	- 大人から大きな声で挨拶しよう - 子ども食堂の周知、立ち上げ支援 - 食の支援→子ども食堂→ポイントとなる場所で - 真和志の豆腐など名産物を子ども達と一緒につくって食べる		医療機関と健康、防災セミナーひらく	- 声かけする、あいさつする - 隣からしようゆうこう三件両隣 - 支え合い、助け合い、自助、共助、公助	真和志が那覇市に合併する前の歴史についてまちまーいツアーを開催
重要だけれど時間がかかること（1~2程度）	花、木を植える（きれいな場所にはゴミは捨てづらいという心理がはたらく） 1人1鉢運動 ジャスミン	- 公園となるイベント（学校グラウンド） - 遅刻する子がいる→早起きさせるにはどうしたら良いか - 遊び場が少ない→子どもたちを外で遊ばせたい - 以前あった「子供会」がない→なぜなくなったのでしょうか→復活させるにはどうしたら良いのでしょうか - ゲーム、スマホが多い→関心を他に向けるにはどうしたら良いか - 子供会を楽しみ継続したいと思うイベント			- SNSを使って地域をPR、コンテストをひらくとか… - 自治会加入させる - 自治会加入が少ない→生活に影響がある - 遠くの親戚より近くの他人 - 自治会に加入するメリットをつくる（WIN WIN）→地元自治会加入割引等	- できることをやる - 植栽が少なくなっている - 琉球まつが少なくなっている - 学校の敷地の有効活用
解決策	- 自転車のマナー講習 - ベンチを置いて休憩するところをつくる - 道の色分け				- 食堂としてハードを貸出すオーナーさがし - 空家、テナントを1日無料貸出しのマーケット	

解決策（3G）

目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
地域課題	- 交通量が多い - 歩道が狭く歩きづらい - 交通マナーが悪い - 交通が不便	- 子ども食堂がない - 子ども会がない - 遊び場が少ない - 夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる） - 公園が少ない - 遊ぶにも器具が少ない	- 独居高齢者が多い - 病院は多いが、幼児対象ではない - 高齢化社会に向けて各病院との交流 - 大人の居場所づくり	- 避難所運営の訓練が必要 - 行政と地域の連携 - 防犯や災害対策の共有	- アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） - 自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない - 地域の祭事、行事がない	- スクールゾーンの設定を地域の方々と協力してやりたい - スーパーが近くにない - 真和志の歴史を発信するポイントが欲しい
すぐできること（1つ）	- 花いっぱい運動 - 花と水やりを重点に。いつでも出来る。 - 老人は草花が好きなので水やりをしてもらう。					
重要だけと時間がかかること（1～2程度）		（子ども）☆子供の居場所づくり。中高生にリーダーをしてもらう。→中高生の不良化を食い止める	（独居高齢者）☆警察との連携。個人情報保護法のせいだ独居高齢者の居場所が分からない。生活の安心、安全にもなる。	（防災）→防災訓練をイベント化する。例えば避難訓練として体育館に親子で一泊するのはどうでしょう。 - 防災まつり - ヤルキーキャラバンを手本に！	（地域のつながり）コロナショックの対応として、フードアクションをしてはどうか？ →ここで警察と協力してはどうか？ - 地域の人連が出てきてくれるような楽しいイベント	
解決策	- 花がきれいに手入れされている歩道づくり - 時間に応じて警察官を立てる！					

3 G 目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
課題	- 交通量が多い - 歩道が狭く歩きづらい - 交通マナーが悪い - 交通が不便	- 子ども食堂がない - 子ども会がない - 遊び場が少ない - 夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる） - 公園が少ない - 遊ぶにも器具が少ない	- 独居高齢者が多い - 病院は多いが、幼児対象ではない - 高齢化社会に向けて各病院との交流 - 大人の居場所づくり	- 避難所運営の訓練が必要 - 行政と地域の連携 - 防犯や災害対策の共有	- アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） - 自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない - 地域の祭事、行事がない	- 交通立明する人が少ない・スーパーが近くにない - 真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	- 花いっぱい運動 - 花と水やりを重点に。いつでも出来る。 - 老人は草花が好きなので水やりをしてもらう。			消火器等の取り扱い		
重要だけと1時間程度かかること	真和志乗り合いタクシーの周知	（子ども）☆子供の居場所づくり。中高生にリーダーをしてもらう。→中高生の不良化を食い止める	（独居高齢者）☆警察との連携。個人情報保護法のせいだ独居高齢者の居場所が分からない。生活の安心、安全にもなる。	（防災）→防災訓練をイベント化する。例えば避難訓練として体育館に親子で一泊するのはどうでしょう。 - 防災まつり - ヤルキーキャラバンを手本に！	（地域のつながり）コロナショックの対応として、フードアクションをしてはどうか？ →ここで警察と協力してはどうか？ - 地域の人連が出てきてくれるような楽しいイベント	- 移動販売 （スーパーが近くに無い）フードバンクを地域でやってみては？
解決策	- 花がきれいに手入れされている歩道づくり - 時間に応じて警察官を立てる！					

解決策（4G）

目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
地域課題	・交通量が多い ・歩道が狭い ・歩道が狭く歩きづらい ・交通マナーが悪い ・交通が不便	・子ども食堂がない ・子ども会がない ・遊び場が少ない ・夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	・独居高齢者が多い ・病院は多いが、幼児対象ではない ・高齢化社会に向けて各病院との交流 ・大人の居場所づくり	・避難所運営の訓練が必要 ・行政と地域の連携 ・防犯や災害対策の共有	・アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） ・自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない ・地域の祭事、行事がない	・交通立哨する人が少ない ・スーパーが近くにない ・真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	交通安全講習を行う	プレーパークを行う	クラブゴルフを週2回やっている	行政に情報を取りに行く	サークル等に紹介、案内する	真和志の歴史、〇〇さんに講演してもらう
重要だけと時間がかかること（1～2程度）	歩道整備	夜間巡視を強化する	独高齡の把握	避難場所マップ 地域のキーマンを集めて講習を行う	寄宮十字路網引き大会 地域の中で人材の発掘を行う	交通立哨のボランティア募集 立哨新聞募集
解決策	自転車マナー。外国人の登下校の見守り 子供達の登下校の時に大人が誘導する 交通で子供達の安全を守る上にも歩道がない所には100mごとにPTAの協力が必要である。	今後も登下校時の挨拶を続けると良い 子どもの居場所作りにも放課後の体育館での指導者（ボランティアの人）を何名か要請して欲しい。	真和志支所活用 福祉教育、体験と地域の事業所		自治会まつり開催 外国人との交流。外国語を学ぼう 地域について知る講座や授業を行う 自治会加入率が年々減少傾向にあり地域の若い人に呼びかけている 地域とのつながりをやる為、各警察署と連携してブロックごとに情報とる	

4G 目指す地域像：子どもからお年寄りまでみんなが住みよいまち

テーマ	環境・交通	子ども	健康・福祉	防犯・災害	地域のつながり	その他
課題	- 交通量が多い - 歩道捨てが多い - 歩道が狭く歩きづらい - 交通マナーが悪い - 交通が不便	- 子ども食堂がない - 子ども会がない - 遊び場が少ない - 夜間徘徊する、中高生を見かける（遅刻をする子がいる）	- 独居高齢者が多い - 病院は多いが、幼児対象ではない - 高齢化社会に向けて各病院との交流 - 大人の居場所づくり	- 避難所運営の訓練が必要 - 行政と地域の連携 - 防犯や災害対策の共有	- アパートや借家人が多く人間関係が希薄（地域のつながりが少ない） - 自治会などに関わっていない家庭が多く、地域の情報がわからない - 地域の祭事、行事がない	- 交通立哨する人が少ない - スーパーが近くにない - 真和志の歴史を学ぶ機会がない
すぐできること（1つ）	交通安全講習を行う	プレーパークを行う	- クラブゴルフを週2回やっている - 緊急医療情報キットの紹介	行政に情報を取りに行く	サークル等に紹介、案内する	真和志の歴史、〇〇さんに講演してもらう
重要だけと時間がかかること（1～2程度）	歩道整備	夜間巡視を強化する	独高齡の把握	- 避難場所マップ - 地域のキーマンを集めて講習を行う	- 寄宮十字路網引き大会 - 地域の中で人材の発掘を行う	- 交通立哨のボランティア募集 - 立哨新聞募集
解決策	- 自転車マナー。外国人の登下校の見守り - 子供達の登下校の時に大人が誘導する - 交通で子供達の安全を守る上にも歩道がない所には100mごとにPTAの協力が必要である。	- 今後も登下校時の挨拶を続けると良い - 子どもの居場所作りにも放課後の体育館での指導者（ボランティアの人）を何名か要請して欲しい。	- 真和志支所活用 - 福祉教育、体験と地域の事業所		- 自治会まつり開催 - 外国人との交流。外国語を学ぼう - 地域について知る講座や授業を行う - 自治会加入率が年々減少傾向にあり地域の若い人に呼びかけている - 地域とのつながりをやる為、各警察署と連携してブロックごとに情報とる	